

／規格外農産物の加工・商品化・販売／

地産地消勉強会

新しい読谷村の
特産品を作る

地産地消って
何？

どんな作物が
生産されている？

規格外野菜を
活用して商品化

私のカフェで
読谷村産品を
活用したい



2025

日時

10/27 月 13:30 ~15:00

定員

先着

40名

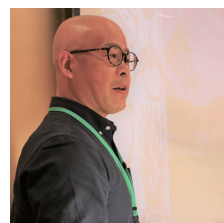
費用

無料

会場

読谷村地域振興センター
2階 会議室

講師



上田 昌史 氏

栃木県益子町観光商工課 未来共創推進室 室長

プロフィール

益子町役場職員、農村プロデューサー（農林水産省）。益子町のまちづくり関連部署を中心に所属し、道の駅ましこの立ち上げ・運営、ましこ農の学校の仕組み構築、ふるさと納税返礼品の開発、若年層向け地域留学制度の創設、廃園予定の樹園地を活用した新規就農支援など、多様な取り組みに携わっている。個人でも、少量多品目の露地野菜を生産販売する農業生産者であり、池の入農園の屋号で年間50種類を超える野菜を「道の駅ましこ」に出荷している。



営農知産地笑推進課

／お問い合わせはこちら／

098-958-7248

お申し込みは
フォームから

